

10 月 22 日（土）「坂川水辺フェスタ」

鱧小音楽部など多彩な顔触れ



10 月 22 日開催される今年の「坂川水辺フェスタ」出演者の顔触れで注目されるのは、なんといっても千葉県吹奏楽コンクールで今年も金賞に見事輝いた鱧ヶ崎小音楽部です。今年で連続 6 年受賞という名門校です。

同校音楽部の演奏は、22 日午前 9 時からの「水辺フェスタ」開幕のトップ。62 人の部員は

7 月の県大会が終わった後も、連日のように放課後の練習に励んで腕を磨いています。

フェスタに今年、さらに花を添えるのが新松戸五番街の住民が作る「五番囃子新松会」の神田囃子。神田祭りの神輿には欠かせない囃子は、昔懐かしい獅子舞やおかめ踊りなどで、江戸情緒たっぷりの調べが坂川に流れます。

柏おやじダンサーズ、三姿舞… ギター + 三味線のコラボ演奏も

去年の初登場で舞台と観客を一体に沸かせた「柏おやじダンサーズ」、こどもたちと一緒に元気でモダンなダンスと歌を披露した「三姿舞」、黒人霊歌の深さとダイナミックさを振りまいた東洋学園大の「Heavenly Gospel Team」は今年も出演し、観客を沸かせるはずです。新しく出演するのが、ギターと三味線のユニークな組合せで迫力ある音楽を聞かせるバンド「微笑み研究所」。流山で誕生のバンドですが、最近では都内へも進出して活動の幅を広げているメンバーです。

（プログラムは 2 面に掲載しています）



【写真】左上＝練習に励む鱧小音楽部の生徒、右中＝五番囃子新松会、右下＝柏おやじダンサーズと三姿舞

ホタル幼虫の飼育ボランティア募集!

10月29日午後1時30分～ 宮園自治会館で説明会

今年のみやぞの池で多くのホタルが見ることが出来ました。7月6日に最初に確認されてから18日まで、かなりの長い期間にわたって観察され、小池の周囲の草むらから草むらへと点滅する光がフワフワと飛び交う様子が何日も見られました。

このような状況を来年、再来年も続けて見られるようにするためには、多くの方々の協力が必須です。

10月29日(土)午後1時30分から、宮園自治会館で「飼育説明会」を開催します。NPOホタル野のご厚意で、参加費用は無料です。説明会の場で、幼虫15匹と水槽など必要な機材を配布します。多くの方が参加して、放流する幼虫が多ければ多いほど、飛ぶホタル数も多くなりますので、地域のみなさま方の積極的な協力と参加を期待します。

第5回「坂川水辺フェスタ」 プログラム

(10月22日・雨天中止)

- 9:00～ 鯖ヶ崎小学校音楽部
- 9:30～ 五番囃子新松会
「神田囃子」
- 10:00～ 東洋学園大
Heavenly Gospel Team
- 10:30～ バンド微笑み研究所
- 11:00～ 三姿舞
- 11:30～ 柏おやしダンサーズ

みやぞの野鳥の池の怪? 水草のガガブタが全滅



みやぞの野鳥の池の小池に水草が繁茂していた状況を記憶している方は多いと思います。その水草が千葉県準絶滅危惧種Cランク(要保護)に指定されている「ガガブタ」であることは、「水辺だより」第24号でお知らせしました。ところが、今年はそのがばたと消えてしまいました。「どうして?」と思っている方は多いでしょう。

左の二つの写真を見比べてください。上は昨年のホタル幼虫放流(6月10日)の時、下は今年の放流(6月18日)の際の写真です。昨年は水面のほとんどがガガブタで覆われるほど繁茂していますが、今年は全くありません。

考えられるのはミシシippアカミミガメかアメリカ

ザリガニによる食害で、印旛沼でもそのような報告があるそうです。

ザリガニはホタルの幼虫にとっても害敵ですので、池専門委員会、市民の会では今後、計画的にザリガニ駆除を行なうことにします。

芝桜の補植作業に協力下さい

みやぞの池の周囲を毎春ピンクのベルトで彩る芝桜が雑草に負けて、はげた所が出てきたので、市民の会では10月半ばに補植を計画します。購入する苗がいつ届くか分かり次第、回覧等で作業日時をお知らせします。

芝桜は宮園の特徴ある景観として、流山市も認めています。その維持に皆さんのご協力をお願いします。